

学校教育目標	「心豊かで自ら求めて学び生き生きと活動する生徒の育成」
--------	-----------------------------

a ミッション	「学びを深める」授業改善を通して 結果にこだわる組織体制の確立	a ビジョン 1 生徒が生き生きと活動し、楽しく安心して学習・生活できる学校 2 教職員と生徒が協力し、創造的・自主的に活動する学校 3 よく整備され、明るく美しい学校
---------	------------------------------------	---

尾道市立
因北中学校

評価計画					自己評価				学校関係者評価			改善計画						
b 中期経営目標	c 短期経営目標	d 目標達成のための方策	e 評価指標	f 目標値	7月		1月		h 達成度	i 評価	j 結果と課題の説明	k 二次評価			l コメント	m 改善案		
					g 達成値	g 達成値	イ	ロ				ハ						
【校訓】 進取気質の継承	【生徒が主役の授業づくり】 「主体的な学びを促す授業の創造」により、確かな学力を身につけると共に、協働的に学ぶことの成功体験を生徒の自信へとつなげ、生徒の自己肯定感を高める。	【知力】 ○基礎的・基本的な知識・技能の習得 ○思考力・判断力・表現力等の育成 ○自己肯定感の向上	「因北ナビゲーション」による統一した指導の徹底	【授業改善】 ◎「互恵的な授業づくり」を通して、学びを深める（各教科）	「互恵的な授業」を意識して授業に臨んでいる教師の割合 【新規】	100%												
				◎教師と生徒、生徒と生徒が、それぞれの力や特質を補い合って創る授業を目指して ・学習課題の解決に向けて、疑問を表明したり相互に説明し合ったりする学習を取り入れる。 ・班内で役割分担を決め、「司会、記録、発表、管理」の役割による話し合い活動を仕組む。 ・VTRを活用した研究協議会を行い、「協働的な学び」や「自己肯定感の高まり」の成果と課題を分析する。	「話し合い活動」に係る生徒アンケートの肯定的評価の割合 【新規】	100%												
				「先生は自分たちの学力向上のために工夫して授業してくれている」と感じている生徒の割合 【継続】	85%													
				【集団活動の充実】 ◎全校学活、学校行事等を中心とした、取組の目的と目標の明確化及びめざす姿の具体化を図る。	各種委員会活動における強化週間（GUW）の達成率 【継続】	95%												
【自己肯定感の醸成】 ○望ましい人間関係を構築する力、自己効力感・有用感の醸成を図る。 ○暴力行為、いじめゼロ及び新たな不登校者数ゼロ。	【活力】 ○組織的・積極的な生徒指導を充実させるとともに、自己指導能力を育成する。 ○基本的生活習慣を確立させ、たくましく生きるための健康づくり・体力づくりを推進する。	【生徒会執行部を中心とした、自主的・主体的な活動の充実】 ◎各委員会の強化週間の徹底	【個の状況に応じた指導の充実】 ◎保護者連携と教育相談活動の充実	「先生は面接等で親身になって相談にに応じてくれる」と答えた生徒の割合 【継続】	100%													
			【業務改善】 ○各分掌において、現在の業務の軽減や効率化を不断に意識した校務遂行 ○業務への生産性を高める視点に立ち、ワークライフバランスを意識した働き方の工夫	「日々の業務の中で充実感を得られている」と感じる教職員の割合 【新規】	100%													
【組織力で改革・前進】 ○教職員の働き方改革を推進する。			【組織力で改革・前進】 ○組織的・戦略的な学校運営 ○組織的な教育活動の推進と進捗管理の徹底															
総合指標（1年間）				① 学校生活に満足している生徒の割合	95%以上													
				② 学校教育に満足している保護者の割合	95%以上													

【自己評価 評価】
A：100≦（目標達成）
B：80≦（ほぼ達成）<100
C：60≦（もう少し）<80
D：（できていない）<60

【学校関係者評価】
イ：自己評価は適正である。ロ：自己評価は適正でない。
ハ：わからない。